

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年6月4日

全州に亘り降水の少ない一週間となり、土壌水分の状況は先週より悪化した。灌漑用水は前週と大差が無いが、北部地区の灌漑をしない小麦圃場の水分状況は乾燥が進んでいる。3月1日からの累計降水量は平年の56～81%であり、南西地区では更に悪く30～57%、南中央地区では平年の54～73%となっている。州平均農作業可能日は6.5日であった。気温が上昇した為小麦の生育は進み、冬小麦の進捗状況は平年のペースに近付いた。節間成長が95%（平年：90%）、出穂期9%（昨年同期：12%、平年：16%）の状態である。春小麦の生育は播種後の低温が影響し、昨年並びに平年より遅れている。

2002年6月2日現在

土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	3	34	63	0
Last week (%)	1	32	62	5

灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	3	18	34	44	1

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	1	3	22	68	6
Spring wheat (%)	-	-	-	-	-

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat jointed (%)	95	78	92	90
Winter wheat booted (%)	34	8	43	52
Winter wheat headed (%)	9	0	21	17
Spring wheat merged (%)	98	93	96	95
Spring wheat jointed (%)	24	8	33	41

Source： Idaho Agricultural Statistics Service